

第 1 号議案

一般社団法人森林技術コンサルタンツ協議会
令和元年度事業報告及び収支決算（案）

I 令和元年度事業報告

一般社団法人森林技術コンサルタンツ協議会は、的確な森林技術と高い見識を有する森林技術コンサルタントの育成強化を図るため、産官学が協働して、森林技術の開発改良、現場技術者の養成確保等の諸課題解決に取り組むとともに、森林技術者の基礎研修や継続教育にも努めてきたところである。特に、公益法人森林・自然環境技術教育研究センターとの連携を強化するとともに、運営委員会の専門部会において、これら諸課題に関する情報収集、調査研究、新たな技術の体系化、実用化を進めてきたところである。さらに、それらの成果を踏まえて、林野庁等関係行政機関の技術担当部局との意見交換も積極的に行ってきたところである。

また、林野庁等関係行政機関の指導・支援を得て、本年度も表彰事業（林野庁長官表彰状の交付）を引き続き実施することにより、会員の資質や意欲並びに社会的評価の向上にも努めてきたところである。

令和元年度に実施した主な事業項目と内容は下記のとおりである。

1. 総会・理事会等

(1) 総会

1) 通常総会

開催日	令和元年 5 月 28 日（火）	15：30～17：00
開催場所	日林協会館 3F 大会議室	
議題	第 1 号議案	平成 30 年度事業報告及び収支決算
	第 2 号議案	役員を選任
	第 3 号議案	その他

(2) 理事会

1) 第 1 回理事会

開催日	令和元年 5 月 28 日（火）	14：00～15：00
開催場所	日林協会館 3F 大会議室	
議題	第 1 号議案	平成 30 年度事業報告及び収支決算
	第 2 号議案	役員を選任
	第 3 号議案	その他

2) 第2回理事会(電磁的記録による)

開催日 令和2年3月26日(木)

議題 第1号議案 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)

(3) 運営委員会

1) 第1回運営委員会

開催日 令和元年9月5日(木) 15:00~17:00

議事 (1)令和元年度活動計画
(2)専門部会地区連絡会
(3)災害時における被災地の早期復旧への取り組み
(4)その他

2. 事業報告

(1) 森林技術の調査研究を通じた技術開発・蓄積・普及・啓発の推進

1) 公益社団法人森林・自然環境技術教育研究センターとの連携

森林保全・管理技術研究開発事業については、本年度は3か年延長した後期五か年計画に基づき、下記の研究開発等を行った。

(i) 研究開発課題

ア) 非皆伐施業の現状と今後のあり方(令和元年6月終了)

イ) 森林調査手法の現状と今後のあり方(令和元年6月終了)

ウ) 地球温暖化に伴う山地災害の変化予測と治山施設の適正配置及び機能強化について

エ) 公益的機能発揮のための森林整備のあり方に関する調査研究

(ii) 森林保全・管理技術デジタル・アーカイブの作成

(iii) 森林保全・管理技術の普及啓発

2) 専門部会の活動

① 林野庁計画課積算勉強会

平成31年4月17日(水) 15:00~17:00 永田町ビル会議室
・平成31年度森林整備保全事業設計積算の改正の説明

② 林野庁要望事項等打ち合わせ(フォローアップ会議)

令和元年7月4日(木) 15:00~17:00 林野庁会議室
・災害時における農林水産省の対応
・当協議会(74社)への林道災害対応要望
・当協議会要望内容と林野庁見解の説明

③ 令和元年度現地研修会事前打ち合わせ
令和元年7月22日(月) 11:00~12:00 東北森林管理局
・東北森林管理局宮城北部森林管理署との打ち合わせ

④ 林野庁計画課打ち合わせ会議
令和元年10月23日(水) 16:00~18:30 林野庁会議室
・当協議会要望事項(素案)の説明

⑤ 林野庁との打ち合わせ
令和元年11月8日(金) 13:30~15:30 当協議会会議室
・令和元年台風19号災害の復旧に係る測量設計業務への協力依頼

⑥ 森林技術情報検討会議
令和2年2月20日(木) 15:00~17:00 日林協会館会議室
・専門部会の活動報告
・当協議会要望内容と林野庁見解の対比説明

⑦ 専門部会九州地区連絡会が設立され、令和元年5月30日に九州森林管理局と意見交換会が行われたのに続いて、令和元年10月23日に東北森林管理局に対して専門部会東北地区連絡会設立に関する要望活動を行い、専門部会東北地区連絡会が設立された。

(2) 森林技術者の技術力向上のための継続教育の推進

1) 森林分野 CPD 研修会の開催

公益社団法人森林・自然環境技術教育研究センターとの共催等で森林分野 CPD 研修会を全国12地区で開催し、広報、資料作成、講師選任、参加者募集、会場準備、研修会運営などを行った。

2) 森林部門技術士第2次試験受験講習会

日時 令和2年3月6日(金)

会場 日林協会館3F大会議室

受講者 11名

3) 森林技術基礎研修

日時 平成31年4月22日(月)～23日(火)

会場 日林協会館3F大会議室

受講者 33名

4) 現地研修会(第5回)―岩手・宮城内陸地震による治山技術―

日時 令和元年10月17日(木) 10:00～16:30

場所 宮城県栗原市栗駒沼倉地内外

参加者 35名

5) 表彰事業の実施(林野庁長官表彰状の交付)

令和元年度林野庁長官表彰状は、令和2年2月27日付で18点の優秀な森林技術コンサルタント業務に対して授与された。

(3) 森林技術コンサルタント事業に携わる業界の社会的使命に関する宣伝、啓発、指導及び助言

談合等の不法行為の排除や企業コンプライアンスの徹底により、適正な競争環境を維持する努力を続けるが、ダンピング受注に伴う成果品の品質低下が顕在化しているなど、発注者や施工業者からの指摘を受けて、「倫理綱領」及び「職業倫理行動規範」の徹底を図るなど、品質確保の取り組みを推進した。

(4) 政府及び公共団体等に対する意見の具申及び提言

1) 林野庁陳情

日時 令和元年10月9日(水) 14:00～15:00

場所 林野庁森林整備部長室及び国有林野部長室

陳情先 小坂善太郎森林整備部長、織田央国有林野部長

陳情者 辻裕会長、田所雅之副会長、運営委員会委員他

- ・ 林野公共事業予算の確保・拡充及び年間の業務発注量の平準化
- ・ 災害復旧事業の円滑な推進
- ・ 総合評価落札方式の発展的な運用
- ・ 入札制度等における局署間での運用の考え方の統一
- ・ 林野庁長官表彰制度の総合評価落札方式への反映の徹底

(5) 広報活動の推進

E-mail（同法メール）及び当協議会ホームページを活用して積極的に広報活動を行った。

(6) 緑化啓蒙活動等の推進

「水都おおさか森林の市（2019）」に例年通り参加し、災害に対して技術コンサルタントの果たす重要な役割について広く市民にPRした。

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,771,184	3,379,071	392,113
前払金	50,000		
流動資産計	3,821,184	3,379,071	442,113
2. 固定資産			
その他の固定資産	0	0	0
固定資産計	0	0	0
資産合計	3,821,184	3,379,071	442,113
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	148,979	51,340	97,639
前受金	280,000	300,000	△ 20,000
預り金	13,869	13,762	107
流動負債計	442,848	365,102	77,746
2. 固定負債			
固定負債計	0	0	0
負債合計	442,848	365,102	77,746
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	3,378,336	3,013,969	364,367
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 指定正味財産	0	0	0
正味財産合計	3,378,336	3,013,969	364,367
負債及び正味財産合計	3,821,184	3,379,071	442,113

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	3,160,000	3,040,000	120,000
入会費	(20,000)	(0)	(20,000)
雑収入	(3,140,000)	(3,040,000)	(100,000)
受取利息	710,038	805,030	△ 94,992
雑収入	(38)	(30)	(8)
経常収益計	(710,000)	(805,000)	(△ 95,000)
(2) 経常費用	3,870,038	3,845,030	25,008
負担金	200,000	1,200,000	△ 1,000,000
森林・自然環境技術者教育会	(0)	(100,000)	(△ 100,000)
日本林業協会	(50,000)	(50,000)	(0)
緑の循環認証会議	(50,000)	(50,000)	(0)
森林保全・管理技術研究所	(0)	(1,000,000)	(△ 1,000,000)
森林・自然環境技術教育研究センター	(100,000)	(0)	(100,000)
事業費	695,300	978,076	△ 282,776
継続教育費	(36,568)	(36,288)	(280)
技術開発費	(118,402)	(92,445)	(25,957)
管理及指導費	(540,330)	(849,343)	(△ 309,013)
人件費	2,610,371	1,496,417	1,113,954
賃社費	(1,620,537)	(612,290)	(1,008,247)
社会保険料	(1,615,940)	(610,300)	(1,005,640)
事業諸費	(4,597)	(1,990)	(2,607)
事務諸費	(989,834)	(884,127)	(105,707)
会議費	(357,792)	(357,792)	(0)
旅費	(67,666)	(157,834)	(△ 90,168)
通信費	(199,316)	(58,996)	(140,320)
什器用品	(25,513)	(27,913)	(△ 2,400)
消耗品	(0)	(0)	(0)
租税公課	(53,634)	(40,271)	(13,363)
雑費	(81,200)	(80,600)	(600)
経常費用計	(204,713)	(160,721)	(43,992)
当期経常増減額	3,505,671	3,674,493	△ 168,822
2. 経常外増減の部	364,367	170,537	193,830
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	364,367	170,537	193,830
一般正味財産期首残高	3,013,969	2,843,432	170,537
一般正味財産期末残高	3,378,336	3,013,969	364,367
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,378,336	3,013,969	364,367

収 支 計 算 書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

一般社団法人 森林技術コンサルタント協議会

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会費収入	3,120,000	3,160,000	△ 40,000	
人金	20,000	20,000	0	
会費	3,100,000	3,140,000	△ 40,000	
雑収入	706,000	710,038	△ 4,038	
利息収入	1,000	38	962	
雑収入	705,000	710,000	△ 5,000	
事業活動収入計	3,826,000	3,870,038	△ 44,038	
2. 事業活動支出				
負担金	200,000	200,000	0	
日本林業協会	50,000	50,000	0	
緑の循環認証会	50,000	50,000	0	
森林・自然環境技術教育研究センター	100,000	100,000	0	
事業費	972,000	695,300	276,700	
継続教育費	37,000	36,568	432	
技術開発費	230,000	118,402	111,598	
普及指導費	705,000	540,330	164,670	
管理費	2,634,000	2,610,371	23,629	
人件費	1,555,000	1,620,537	△ 65,537	
賃料	(1,550,000)	(1,615,940)	(△ 65,940)	
社会保険料	(5,000)	(4,597)	(403)	
事業諸費	1,079,000	989,834	89,166	
事務所費	(358,000)	(357,792)	(208)	
会議費	(160,000)	(67,666)	(92,334)	
旅費	(170,000)	(199,316)	(△ 29,316)	
通信費	(30,000)	(25,513)	(4,487)	
什器備品	(50,000)	(0)	50,000	
消耗品	(50,000)	(53,634)	(△ 3,634)	
租税	(81,000)	(81,200)	(△ 200)	
雑費	(180,000)	(204,713)	(△ 24,713)	
その他	20,000	0	20,000	
予備費	(20,000)	(0)	(20,000)	
事業活動支出計	3,826,000	3,505,671	320,329	
事業活動収支差額	0	364,367	△ 364,367	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	364,367	△ 364,367	
前期繰越収支差額	3,002,310	3,013,969	△ 11,659	
次期繰越収支差額	3,002,310	3,378,336	△ 376,026	

収支計算書に対する注記

(注) 1. 資金の範囲

資金の範囲には現金預金・未収金・仮払金・未払金・前受金及び預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	3,379,071	3,771,184
未 収 金	0	0
前 払 金	0	50,000
合 計	3,379,071	3,821,184
未 払 金	51,340	148,979
前 受 金	300,000	280,000
預 り 金	13,762	13,869
合 計	365,102	442,848
次期繰越収支差額	3,013,969	3,378,336

財 産 目 録

令和2年3月31日現在


(単位：円)

科 目	金	額
I. 資 産 の 部		
1. 流 動 資 産		
現金	17,919	
現金手元有高	(17,919)	
普通預金	3,753,265	
三井住友銀行麹町支店 (8963544)	(3,635,312)	
三井住友銀行麹町支店 (8963555)	(117,953)	
前払金	50,000	
日本林業協会負担金	(50,000)	
流動資産計		3,821,184
2. 固 定 資 産		
その他の固定資産		0
固定資産計		3,821,184
II. 負 債 の 部		
流 動 負 債		
未払金	148,979	
貸付金	(148,295)	
社会保険	(684)	
預り金	13,869	
源泉所得税	(13,869)	
前受金	280,000	
森林技術者基礎研修受講料	(280,000)	
流動負債合計		442,848
負債合計		442,848
III. 正 味 財 産 の 部		
正味財産		3,378,336

監査報告書

令和2年5月18日

一般社団法人 森林技術コンサルタンツ協議会
代表理事 辻 裕 様

監事 堀橋 一 樹 

監事 小池 芳 正 

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の監査を行いましたので、その結果を次のとおり報告いたします。

- 1 収支計算書、正味財産増減計算書及び貸借対照表は、収支の状況を正しく示していると認めます。
- 2 事業の執行は、適法にして、かつ適正であると認めます。

以上